

平成27年度公益財団法人船橋市公園協会事業報告書

第 34 期

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

法人の全体的事項

当法人は、財団法人船橋市海浜公園管理協会として、京葉臨海地域における社会環境の向上を目指し、緑化の推進・環境の整備を図ることを目的に、昭和57年4月に設立された。

昭和62年11月、市制50周年記念事業の一環としてワンパク王国が開設されたことに伴い、同施設の管理運営を併せて行うようになり、その後、多様化する市民サービスの向上に寄与するとともに船橋市域における事業の展開に対応するため、平成3年12月に法人名を財団法人船橋市公園協会に変更した。

平成18年からは、ワンパク王国が拡張整備され改称された船橋市アンデルセン公園及び船橋市ふなばし三番瀬海浜公園の指定管理者の指定を受け、両施設の管理運営を行っている。

そのような中、平成19年秋に開催された「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」では、船橋市の共催者として積極的に都市緑化の推進に努めるとともに、公園等の効率的な管理運営と健全な利用の促進を図り、「うるおいと安らぎのある市民生活」に寄与すべく関連事業を展開している。

また、平成20年12月1日の公益法人制度改革関連三法の施行後、特例民法法人として法人制度を維持してきたが、平成23年10月5日に公益財団法人への移行認定申請を行い、平成24年3月21日に千葉県知事の認定通知を受けることができたことから、設立登記を経て同年4月1日より公益財団法人として再出発した。

なお、当法人の設立以来、法人事務所を船橋市ふなばし三番瀬海浜公園管理棟としていたが、この跡地に船橋市が三番瀬の魅力を活かした環境学習館を整備することに伴い、当法人の主たる事務所を平成27年12月21日に船橋市本町へ移転した。

事業概要

当法人は、都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟の効率的な管理運営と健全な利用の促進をはかり、うるおいとやすらぎのある市民生活に寄与することを目的として事業を行ってきた。

このような中、船橋市の指定管理者として、船橋市アンデルセン公園及び船橋市ふなばし三番瀬海浜公園の公平・公正な管理運営に努めたほか、船橋市から受託した都市公園等についても、適正な管理業務を行った。

1. 船橋市アンデルセン公園

アンデルセン公園の豊かな自然と5つのゾーンの特徴を活かした管理運営を行い、安全・安心・快適な環境づくりに努めるとともに、園内を四季折々の花々で装飾し、花と緑にあふれた憩いの場を幅広い年代の方々へ提供したほか、自然観察や花と緑の教室などを開催し、緑化の普及・啓発活動の推進を図った。

また、7月には世界最大級の旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」において、2015トラベラーズチョイス「日本の人気テーマパーク部門3位、アジアの人気テーマパーク部門10位」の高評価を受け、テレビ、新聞、雑誌等に大きく取り上げられたことから、8月には平成28年10月の開園以来の入園者数900万人を達成した。

さらに、昨年よりも約24万人多い過去最高の約90万5千人のお客様を迎えることができた。

子ども美術館では、H.C.アンデルセンが持つもう一つの魅力である「きりがみ」をテーマとして、第7回「アンデルセン公園きりがみコンクール」を開催し、応募数1,450点の中から、アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等22点の受賞作品を選出した。表彰式には船橋市長ほか、駐日デンマーク大使及びオーデンセ市博物館連合から4名、オーデンセ・アンデルセン賞委員会から1名をお迎えするなど、船橋市とデンマーク・オーデンセ市との姉妹都市交流に寄与した。

なお、本年度は、船橋市アンデルセン公園の第3期指定管理者の公募年度であったことから、これまでの経験を活かした事業計画を基に提案申請を行った結果、平成28年度から平成37年度までの10年間の船橋市有料公園指定管理者に選定された。

2. 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園

ふなばし三番瀬海浜公園は、東京湾に残された貴重な干潟「三番瀬」を活かした、海辺に親しめるレクリエーション施設として管理運営を行った。

春から初夏にかけての風物詩として定着している潮干狩事業については、昨年より開催日数が7日短縮となったが、約1万2千人多い約13万2千人のお客様を迎えること

ができた。

一方、海辺に近い芝生広場でのバーベキュー事業については、チラシ、ホームページ等で積極的にPRを図ったことから、昨年度より約5千人多い約2万5千人のお客様の利用があった。

また、昨年度に引き続き三番瀬を主テーマとして開催した第7回「ふなばし三番瀬海浜公園フォトコンテスト2016」には、三番瀬の自然や三番瀬から見える富士山の写真など、187点の応募があり、理事長賞はじめ14点の受賞作品を選出した。

さらに、公園前面に広がる干潟に生息する多くの生物や、季節ごとに飛来する野鳥の観察会等を開催したほか、野鳥カレンダーを製作、販売するなど、新たな三番瀬の魅力発信に努めた。

3. 公園管理センター

船橋市から受託した44の公園等について、適正な管理を行い公園の緑や環境の保全に努めるとともに、市民ボランティアによる公園花壇への草花の植え付けや管理を通して、緑化推進に対する意識や知識の向上を図った。さらに職員による枯損木等の巡回・点検を実施するなど、きめ細かな管理を行うことで、市民が安全に、安心して快適に利用できる公園環境づくりに努めた。

このような中、今期における事業内容は次のとおりである。

事業内容

I 公益目的事業

都市緑化の推進及び環境の整備を行なうとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟（以下「公園等」という。）の効率的な管理運営と健全な利用の促進を図り、併せて市民の余暇の有効活用及び健康増進を支援し、もってうるおいとやすらぎのある市民生活に寄与する事業。

ア 都市緑化推進事業

公園等において、都市緑化推進及び緑化の普及啓発のために行う各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

イ 環境整備事業

自然環境の保護・整備及び自然の観察並びに自然保護に関する普及啓発を目的とする事業。

ウ 公園等の管理運営・利用促進事業

公園等の施設、植栽等の総合的な維持管理。公園等を活用した各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

1 船橋市アンデルセン公園運営事業（ワック王国・メルンの丘・自然体験・花の城）

(1) 期 間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

(2) 開・閉園日数 開園日数 322日 閉園日数 44日

(3) 入園者数

有料入園者数 755,497人

無料入園者数 149,710人

*入園者総数（有料入園者数+無料入園者数）：905,207人

有料入園者内訳

区 分	1日利用券 入園者数	パスポート 入園者数	合 計	比 率
一 般	375,557人	71,480人	447,037人	59.2%
高 校 生	3,474人	27人	3,501人	0.5%
小・中学生	164,566人	15,558人	180,124人	23.8%
幼児(4歳以上)	105,561人	19,274人	124,835人	16.5%
合 計	649,158人	106,339人	755,497人	100.0%

*1日利用券入園者数=当日入園券購入者数+前売券購入者数

*パスポート入園者数=パスポート2回目以降入園者数

*パスポート購入者数=25,263人

無料入園者内訳

区 分	人 数	備 考
市内教育団体及び 団体引率者	4,329人	
市内教育目的団体	11,344人	
障 害 者	29,433人	介護者を含む。
65歳以上	76,961人	
そ の 他	27,643人	内訳 5月5日 こどもの日 4,440人 10月26日 市民無料開放デー 9,537人 12月23日・24日 クリスマス夜間開放 6,607人 イベント関係入園者 7,059人
合 計	149,710人	

(4) 船橋市アンデルセン公園の都市緑化推進事業・利用促進事業・環境整備事業
イベント

No.	イベント名	開催月・回数
1	「さくらまつり」 ・アンデルセン童話歌劇・サクラをテーマにした生花展示 ・グリーンマーケット・春の山野草展示 ・ハンギングバスケットコンテスト ・パフォーマンスショー、ステージショー	4月
2	「パンジー・ビオラ百選」草花の展示	4月
3	「ゴールデンウィークイベント」 ・ステージショー・こいのぼり展示	4月～5月
4	「ゼラニウムコレクション」・草花の展示	5月
5	「里山イベント」里山団 ・田植え・自然観察会・稲刈り・収穫祭	5月～11月
6	「ラベンダースティックづくり」	6月～7月2回
7	「カザグルマの挿し木講習会」	6月
8	「ひまわりまつり」・ひまわり植栽・ステージショー	7月
9	「夏休みイベント」ステージショー	8月
10	「ケイトウコレクション」・草花の展示	8月
11	「秋のイベント」ステージショー・マーチングパレード	9月～11月
12	「コスモスまつり」・コスモス植栽・ハロウィン装飾 ・ステージショー・グリーンマーケット	10月
13	「シクラメンの展示」花の展示・販売	11月
14	「ユールイベント」 ・クリスマス装飾・クリスマスコンサート ・降雪イベント・夜間開放	12月
15	「チューリップまつり」・冬に咲くチューリップ植栽 ・正月イベント・ステージショー	1月
16	「クリスマスローズコレクション」・花の展示・販売 ・ステージショー	2月
17	「さくらまつり」・ステージショー	3月
18	「らん展」・花の展示・販売	3月
19	「都市緑化推進イベント」・花と緑の教室	年18回
20	「自然観察会」・花緑ウォッチング・紅葉ウォッチング	年4回
21	「やぎさんショー」	年5回
22	「パークライブステージ」	年30回
23	「フリーマーケット」	年1回

24	「出張講座花と緑の教室」公共施設等での都市緑化推進	年 5回
25	「緑と花のジャンボ市」都市緑化推進事業イベント参加 「ふなばし市民まつり」利用促進事業イベント参加 「八千代どーんと祭」利用促進事業イベント参加	年 4回

(5) ボランティア活動
活動状況

区 分	登録者数	活動日数	備 考
ガイドボランティア	28人	99日	利用者数 16,200人
花と緑のボランティア	78人	65日	

(6) 国際交流事業

- ① 第7回アンデルセン公園きりがみコンクール表彰式に駐日デンマーク大使ほか、オーデンセ市博物館連合より4名、オーデンセ・アンデルセン賞委員会から1名を招待
- ② オーデンセ市ティンダーボックス学芸員による子ども美術館スタッフ研修の実施
- ③ オーデンセ市アンデルセン博物館副館長、フュン野外博物館長による講話「H. Cアンデルセンの時代の村」を開催
- ④ オーデンセ市で開催される「H.C.アンデルセンアワード」へ出席し、アンデルセン賞委員会と世界各国の受賞者との国際交流

2 船橋市アンデルセン公園運営事業（子ども美術館）

(1) アトリエ等運営事業
利用状況

内 容	利用者数	備 考
アトリエプログラム運営事業	92,472人	クラフトゾーン、パフォーマンスゾーンの各アトリエ創作活動プログラム
アンデルセンスタジオ運営事業	4,469人	プログラム名「童話・親指姫の世界によろこそ」等

(2) 童話館運営事業
利用状況（無料体験）

内 容	利用者数
とくべつおはなし会	334人
おはなし会	1,078人
折り紙・ぬり絵	32,061人

(3) 子ども美術館の運営事業・利用促進事業イベント

No.	イベント名	開催月
1	企画展1 「動く絵画 うつろいろは」 金澤麻由子	5月～6月
2	企画展2 「遊びの世界がとまらない！」 遠藤幹子	6月～8月
3	企画展3 「ダンボール彫刻！アンデルセンと動物たち」 本濃研太	9月～10月
4	企画展4 「ものごころ展」 山本麻璃絵	11月～2月
5	藍アイクラブ・コットンクラブ・さつまいも団	4月～11月
6	第6回アンデルセン公園きりがみ展	4月
7	ヤッサン一座の紙芝居	5月
8	アンデルセンサマーアトリエイベント	7月～8月
9	平成27年度小・中・特別支援学校 夢・アート展	8月
10	展示「コトノハの森からやってきた！夏休みの本の虫」	8月
11	自然と遊ぼう「手作りブーメランを飛ばそう」	11月
12	クリスマス☆ピアノとうたの音楽会	12月
13	お正月イベント（音の福袋・新春のおもてなし・達人とあそぼう）	1月
14	大人のアトリエ	12月～2月
15	展示「ホワイトクリスマスファンタジー」（リサイクルアート）	12月
16	第7回アンデルセン公園きりがみコンクール・展示 きりがみワークショップ「いきものつくろう！チョコ折りアート」	3月
17	アンデルセン公園の草木で染める	3月
18	房総の太巻きお花寿司作り	3月

3 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園運営事業

(1) 潮干狩事業

- ① 施設の内容 潮干狩場面積 142,016㎡
- ② 開催期間 平成27年4月17日～平成27年6月21日（36日開催）
- ③ 利用状況
有料入場者数 129,518人
無料入場者数 3,245人
*入場者総数（有料入場者数+無料入場者数）：132,763人

有料入場者内訳

区 分	有料入場者数	比 率
大人（中学生以上）	87,488 人	67.5%
子供（4歳以上）	42,030 人	32.5%
合 計	129,518 人	100.0%

(2) 庭球場事業

① 期 間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

② 利用状況

利用日数	利用時間	利用者数
242 日	3,936 時間	6,856 人

③ テニス教室

クラス数	受講者数
11 クラス・週5日	2,007 人

(3) 野球場管理運営事業

① 期 間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

② 利用状況

利用日数	利用時間	利用者数
117 日	691 時間	5,740 人

(4) 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
イベント

No.	イベント名	開催月・回数	参加者数等
1	野鳥観察会	10 回	194 人
2	シーサイドアトリエ	7 月～3 月	174 人
3	フォトコンテスト	3 月	187 点
4	ベイパークフェスティバル	3 月	450 人

4 船橋市からの受託事業

(1) 公園等管理運営業務（公園管理センター）

船橋市から委託を受ける都市公園等の管理運営（44か所）

分類	公園等名称
地区公園(2か所)	若松公園、法典公園
近隣公園(10か所)	小室公園、高才川緑地公園、坪井近隣公園、夏見台近隣公園、御滝公園、高根木戸近隣公園、北習志野近隣公園、菓円台公園、田喜野井公園、西船近隣公園
街区公園(20か所)	小室北公園、小室南公園、小室西公園、豊富町公園、鈴身町つつじ公園、緑台中央公園、高根台さくら公園、高根木戸第3号公園、高根木戸第4号公園、北習志野第7号公園、北習志野第8号公園、宮本台公園、宮本台北公園、宮本南公園、池の端公園、天沼弁天池公園、勝間田公園、海神町2丁目公園、西船公園、本郷公園
緑地(7か所)	小室緑地、とよすず1号緑地、とよすず2号緑地、豊富1号緑地、東船橋花輪緑地、高瀬町緑地、海神山緑地
体育施設(3か所)	豊富運動広場、高瀬町運動広場、若松公園体育施設
その他(2か所)	小室調節池、小室歩行者専用道

(2) 干潟管理業務（ふなばし三番瀬海浜公園地先）

① 干潟監視業務

監視範囲 406,000㎡ (350m×1,160m)

② 干潟清掃業務

清掃範囲 58,950㎡ (50m×600m) 30回
 (25m×560m) 14回
 (130m×115m) 14回

③ 干潟整地業務

整地範囲 44,000㎡ (50m×495m) 2回
 (50m×105m) 1回
 (25m×560m) 1回

④ 干潟総合管理業務

管理時間 2,424時間 (303日×8時間)

II 収益事業等

当協会の公益目的事業の推進に資するため、公園等における駐車場の管理運営、売店等の管理運営、遊戯施設の管理運営を行ない、利用者の利便を図る事業。

1 駐車場施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

① 収容台数 1,100台

② 利用状況

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む。）	1,959台
普通自動車	209,977台
合 計	211,936台

(2) 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園

① 収容台数 797台

② 利用状況

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む。）	185台
普通自動車	48,144台
合 計	48,329台

2 売店等施設の管理運営事業

① 船橋市アンデルセン公園

区 分	設置数	内 容
直営売店	3店舗	飲食2か所・物販1か所
委託売店	8店舗	飲食7か所・物販1か所
委託食堂	1店舗	レストラン
自動販売機	41台	飲料39台・食品2台

② 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園

区 分	設置数	内 容
直営売店	1店舗	飲食
委託売店	6店舗	飲食4か所・物販1か所・バーベキュー1か所
委託食堂	1店舗	レストラン ※8月まで
自動販売機	14台	飲料13台・食品1台 ※1月から10台

※バーベキュー利用実績：楽ちんエリア 11,188人

もちこみエリア 13,898人

合 計 25,086人

3 遊戯施設運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

① 直営事業

利用状況

区 分	利用者数等
ポニー乗馬運営事業	45,151 人
パターゴルフ広場運営事業	15,536 人
貸しボート運営事業	23,057 回
ドッグラン運営事業	13,662 頭
ベビーカー運営事業	5,474 回
ロッカー運営事業	1,963 回

② 委託事業

利用状況

区 分	利用者数等
ミニカー運営事業	82,982 回
変形自転車運営事業	55,551 回
ミニ鉄道運営事業	116,362 人
フアファ運営事業	23,901 回
ジャンボアンパンマン運営事業	6,954 人
サファリペット運営事業	4,719 人

(2) 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園

① 直営事業

利用状況

区 分	利用者数等
卓球場運営事業 ※12月まで	802 時間
釣堀場運営事業 ※12月まで	5,945 人
バッテリーカー運営事業※7月まで	2,715 人
ロッカー運営事業	91 回
アニマルライド運営事業※12月まで	291 人

② 委託事業

利用状況

区 分	利用回数
ロッカー運営事業※10月まで	4,561 回

Ⅲ 施設の修繕等

1 船橋市アンデルセン公園

- ・ミニパターゴルフ広場整備業務
- ・ワンパク王国ゾーン浄化槽施設膜カートリッジ修繕業務
- ・にじの池濾過ポンプ修繕業務
- ・アスレチック修繕業務
- ・メルヘンの丘ゾーンイベント広場噴水ポンプ修繕業務
- ・風車羽根横軸受機構修繕業務
- ・童話館横木製ウォール修繕業務
- ・デンマーク風車職人風車点検業務

2 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園

- ・潮干狩り場内スピーカー架台基礎修繕業務
- ・野球場外倉庫脇手洗い場改修業務
- ・テニスコート脇排水施設改修業務

<附属明細書の作成について>

平成27年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の内容を補足すべき重要な事項が存在しないため附属明細書は作成しない。